

石見銀山保存活用計画 の概要について

美郷町教育委員会

1. 保存活用計画とは

文化財の個別の状況に応じて、その保存・活用の考え方や所有者等において取り組んでいく具体的な取組の内容を位置付けた、個々の文化財の保存・活用を進めていくための指針となる基本的な計画。

2. 目的(P.2)

◎課題の整理

- ・石見銀山街道の保存状態や管理・活用状況等の課題
- ・次世代への継承の課題

◎定める内容

- ・保存活用に向けた考え方や方針、方法、必要な施策、事業等

◎方向性

- ・中長期的な観点からの取組が進められるようにする。
- ・島根県文化財保存活用計画大綱(P.9)を踏まえる。

3. 対象地域 (P.4)

◎史跡指定地(主たる計画対象区域)

・やなしお道(別府、小松地、惣森、志君、湯抱)、森原古道(酒谷)

◎史跡指定地の周辺及び史跡指定地以外の石見銀山街道全体

◎やなしお道、森原古道と一体の環境・景観を構成する史跡

指定地周辺(周辺環境:隣接地・近接地)

※やなしお道は、眺望景観(視点場と視対象)を含む。

※町域全体における石見銀山街道を軸とした文化財等のネットワークづくりを検討。

※石見銀山街道全体(大田市～尾道市)の連携も考慮。

4. 基本理念 (P.76)

江戸時代の社会を支え、陰陽をつないだ街道の歴史文化をみんなの力で守り、活かし、伝える～郷土への愛着、人々の交流を目指して～

石見銀山街道の価値・特色を、行政や地域をはじめ多様な主体が力を合わせ、守り、活かし、伝える活動を通じ、郷土への愛着を深めるとともに、様々な活動に取り組み人々の交流を進める。

5. 基本方針(P.77)

◎保存の基本方針(P.77)

- ・調査研究、保存管理

◎活用の基本方針(P.77～78)

- ・情報発信
- ・教育、地域振興の資源

◎整備の基本方針(P.78)

- ・保存、活用のための整備

◎運営・体制整備の基本方針(P.78～79)

- ・関係機関との連携
- ・支援体制

6. 実施体制(P.100)

◎計画期間 10年間(2021年度～2030年度)

◎具体化を目指す取り組み(P.100一覧表参照)

今後の予定

◎パブリックコメントの募集

※対象：一般、教育委員、文化財保護審議会委員、保存計画策定委員

3月2日(火)～12日(金)17:00

◎町議会への報告

3月8日(月)教育民生委員会にて報告

◎印刷製本作業

3月12日(金)～25日(木)

◎文化庁への計画承認申請

3月25日(木)～